

Course number		U-LAS06 10001 LJ41					
Course title (and course title in English)		日本国憲法 The Japanese Constitutional Law		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Law Professor,MORI TORU	
Group		Humanities and Social Sciences		Field(Classification)		Jurisprudence, Politics and Economics(Foundations)	
Language of instruction		Japanese		Old group		Group A	
				Number of credits		2	
Number of weekly time blocks		1		Class style		Lecture (Face-to-face course)	
				Year/semesters		2025・First semester	
Days and periods		Mon.2		Target year		All students	
				Eligible students		For all majors	
[Overview and purpose of the course]							
本講義では、日本国憲法の基礎的知識を概説する。立憲主義の基本原則と日本憲法史の概略を講義したうえで、ほぼ憲法の条文に沿って、国民主権と天皇制、平和主義を扱い、その後各種の基本的 人権保障と国会・内閣・裁判所といった統治機構について説明を進める。							
[Course objectives]							
・ 立憲主義の諸原則を理解する。 ・ 憲法が定める人権保障が判例によってどのように実現されているかについて、批判的見地も交えつつ学修する。 ・ 日本の統治機構についての憲法の定めを理解し、現実政治に対して憲法の観点から評価できるようになる。 ・ 以上を通じて、具体的な憲法問題について自ら適切に考察できるようになる。							
[Course schedule and contents]							
基本的に教科書に沿って講義する。講義の進み具合、時事問題への言及などに対応して順序や同一テーマの回数を変えることがある。							
第1回 オリエンテーション 近代国家と近代立憲主義							
第2回 日本憲法史・国民主権と天皇制							
第3回 平和主義							
第4回 基本的人権総論							
第5回 法の下の平等							
第6回 精神的自由I							
第7回 精神的自由II							
第8回 経済的自由							
第9回 国会I							
第10回 国会II							
第11回 内閣							
第12回 裁判所I							
第13回 裁判所II							
第14回 地方自治・憲法改正							
《期末試験》							
第15回 フィードバック							
Continue to 日本国憲法(2)							

## 日本国憲法(2)

### [Course requirements]

None

### [Evaluation methods and policy]

定期試験の結果（100点満点）により，評価する。ただし，私語等，周囲に迷惑をかける受講生に対しては，試験結果からの減点や試験の受験を認めない等の措置を講ずることがあるので注意すること。

### [Textbooks]

毛利 透『グラフィック 憲法入門 第3版』（新世社、2025年）  
講義は教科書に沿って進めるので、毎回必ず持参すること。教科書に憲法の条文は載っているが、他の法律を取り上げる可能性があるため、小さな六法（法令集）を購入することが望ましい。

### [References, etc.]

（References, etc.）

Introduced during class

### [Study outside of class (preparation and review)]

予習として、教科書の該当箇所を読み進めること。  
復習は、講義をふまえて知識を整理すること。

### [Other information (office hours, etc.)]